

国際舞台で活躍できる、 真のグローバル・リーダーを育成します。

スーパーグローバル大学等の
グローバル化を進める大学や海外の大学へ

スーパーグローバルハイスクール(SGH) SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL

グローバル化が加速する中、文部科学省は「社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付け、将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成」を目的としたスーパーグローバルハイスクール(SGH)事業をスタート。

本校は、このスーパーグローバルハイスクールに平成27年から5年間指定され、協定締結大学である大阪大学をはじめ、京都大学、関西学院大学、大阪教育大学や、企業・国際機関と連携を図りながら、国際的な教養や課題解決力等を育てる質の高いカリキュラムを提供します。

平野校舎のSGHテーマは「いのちを考える」

SGHではテーマに沿って生徒一人ひとりが具体的な課題解決に取り組みます。本校のテーマは「多面的に“いのち”を考えるグローバル・リーダーの育成」。最も普遍的な価値をもつ“いのち”を取り上げ、そのなかでも、「いのちをつなぐ医療・保健」「いのちを守る防災・減災」「いのちを支える格差・貧困」の3つの研究領域について、大阪とアジアをフィールドに研究を進めていきます。



課題研究のテーマ例

- ・東南アジアにおける母子手帳の普及策の提案
- ・高齢者介護の課題 - アジアと日本の比較から -
- ・タイに防災マップを普及させよう
- ・国際医療の課題と解決策の提案
- ・津波からのいのちを守るシステムづくり
- ・日本企業の国際貢献
- ・パーム油に係わるフェアトレード

養成するのは「21世紀型能力」

大学入試改革が進む今、問われるのはグローバル人材に求められる「21世紀型能力」です。そこでは、教科学習による知識・理解はもちろん、それらを活用した創造力や思考力、コミュニケーション力が重要になります。「何を知っているか」ではなく、課題に対して

「何ができるか」が問われます。本校では教科学習に加え、知的好奇心を揺さぶる研究活動(課題研究)や国内外でのフィールドワーク、海外の高校生や大学生とのディスカッションを通してこれらの力を養成していきます。

1年

課題研究「Approach」
大阪における
課題にせまる

課題研究の成果発表

3年

- ・連携する大学での発表会
- ・全国SGH校・天王寺校舎池田校舎との発表交流

研究成果を日本語及び英語で発表します。また日本語及び英語の論文としてまとめます。



アジア フィールドワーク

3年

課題研究の成果を海外で発表・実践します。(選抜された約30名)



2年

課題研究「Basic」
アジアにおける
課題を追究する



2年

即興型英語ディベート

3つの研究領域について英語によるディベートを行います。

タイ研修旅行

近代化著しいバンコクと、タイの地方部を訪問します。

2年

海外高校生との ディスカッション

3つの研究領域について、Skypeを用いてアジアの高校生と英語で意見交換します。

2年

大阪大学セミナー

大阪大学医学部附属病院国際医療センターが大阪大学の学生を対象に行う講義を聴講します。(希望者/本校の単位として認定)

2年

Asian-pacific Student Exchange Program

アジア等約20カ国から高校生が集い、テーマについて一緒に考え発表します。(希望者)



2年



1年

2年

大学・企業等専門家の講義

3つの研究領域について、大阪大学、京都大学、関西学院大学等の先生方の講義を聴きます。

留学生との英語によるディスカッション

グループ単位で大阪教育大学や大阪大学の留学生と各国の文化や社会等について討論を行います。



1年

カナダ語学研修

8月 英語研修及び現地高校生等とのアクティビティーやホームステイ。(希望者)



1年

2年

台湾高雄師範大学附属高級中学交流

12月に本校で受け入れ、3月に相手校を訪問します。ともにホームステイ。(希望者/約1週間)

1年

2年

3年

課題研究「Development」
研究成果を実践する

(選抜された約30名)

課題研究「Challenge」
研究成果を発信する